

2026年2月12日

新小文字病院脳神経外科で脳梗塞に対して 機械的脳血栓回収療法を受けられた患者様へ

当院脳神経外科では下記の臨床研究を実施しております。

この研究は当院の臨床研究審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名

急性期脳梗塞の中等サイズ血管閉塞（MeVO）に対する機械的血栓回収療法の有効性と安全性に関する4施設共同前向き登録研究

当院の研究責任者（所属）

新小文字病院脳神経外科 押方章吾

本研究の目的

脳梗塞に対する脳血栓回収術の有効性と安全性を明らかにします。

調査データ該当期間

2026年2月10日（倫理委員会承認日）～2027年12月31日

研究方法

●調査の対象となる患者様●

上記期間に当院脳神経外科で中等サイズ血管閉塞に対し機械的血栓回収療法を受けられた患者様

●使用するカルテ情報●

1. 治療90日後の日常生活自立度
2. 治療の技術的成功
3. 治療30日以内における有害事象の発生
(治療30日以内における治療に関連した治療合併症の発生等)

●試料や情報の管理●

各施設にて連結可能匿名化を行い、対応表を厳重に管理する。データ共有時は匿名化されたファイルを用いる。

研究組織

この研究は、多機関との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関の研究責任者等で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）●

福岡和白病院 脳神経外科 原田啓

●その他の共同研究機関等●

池友会福岡新水巻病院 脳神経外科（施設責任者：角本 孝介）

池友会新小文字病院 脳神経外科（施設責任者：押方 章吾）

東京巨樹の会東京品川病院 脳神経外科（施設責任者：岩崎 充宏）

個人情報の取り扱い

研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、氏名、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることはありません。

将来、この研究で得られた情報も別の研究に利用（二次利用）する可能性があります。その場合も個人を直ちに判別できる情報を出すことはありません。二次利用する場合は、その研究計画について改めて倫理審査委員会及び研究機関の長の承認を得て実施となり、その内容は参加機関のホームページ等で公開されます。

オプトアウト（臨床研究における患者個人の臨床データ使用の拒否）について

臨床研究のうち患者様への侵襲や介入もなく診療情報等のみを用いた研究や余った検体のみを用いるような研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者様のお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされています。このような手法を「オプトアウト」と言います。

本研究は、この「オプトアウト」を用いた臨床研究となります。本研究で臨床データを使用することに同意をいただけない場合には、お手数ですが下記の研究責任者にご連絡下さい。なお、貴方が研究への協力を希望されない場合でも診療上で不利益を被ることはありません。

本研究の資金源・利益相反について

本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

お問い合わせ先

社会医療法人池友会 新小文字病院 脳神経外科

研究責任者：脳神経外科部長 押方 章吾

電話：093-391-1001（代表）

月～金曜日 9：00～17：00 ※年末年始・日祭日除く